第１号様式（第４条、第９条、第１２条関係）

令和　　年　　月　　日

子どものための教育・保育給付認定（変更）申請書

草加市長　宛て

次の事項に同意した上で、子どものための教育・保育給付認定（変更）申請します。

- 教育・保育給付認定（変更）申請、利用者負担額の決定にあたり、対象児童及び保護者と同居する者全員の課税状況や世帯状況、生活保護受給状況、マイナンバーの調査確認をすること。
- 入園承諾後や入園後に、提出された教育・保育給付認定（変更）申請書、その添付書類について当該保育施設に対し通知すること、及び、市が保有する個人情報を当該保育施設に通知すること。

申請子ども	ふりがな		個人番号		性別	生年月日	年齢（入園年 4.1 現在）
	氏名				男・女	令和　年　月　日	歳
保護者	ふりがな		続柄	住所・連絡先	草加市 （　　） □自宅 □（父 / 母）携帯 □その他		
	氏名		父・母				
保育の希望の有無	□有：保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合（幼稚園等と併願の場合を含む）。 □無：幼稚園等の利用を希望する場合（保育所等と併願の場合を除く）。			保育必要量（保育の希望**有**の場合のみ、いずれかを選んでください。）	□標準時間：１日１１時間の利用が目安 □短 時 間：１日８時間の利用が目安		
変更事由（変更申請の場合のみ記入してください）	□保育を必要とする事由　□保育必要量 □子どもの氏名　□保護者の氏名　□住所 □保護者　□その他（　　）			支給認定証番号 ※既に教育・保育給付認定を受けている場合に記入してください。			

- 「保育所等」とは、保育園、認定こども園（保育部分）、地域型保育事業をいいます（以下同じ）。
- 「幼稚園等」とは、幼稚園又は認定こども園（教育部分）をいいます。
- 「有」にチェック（☑）した場合は下記の１及び２に、「無」にチェックした場合は１に必要事項を記入してください。

１　世帯の状況　※別居の場合でも生計を一にしている場合は記入してください。

申請子どもの世帯員（申請子ども以外）	氏名	申請子どもとの続柄	生年月日	個人番号	職業等	備考
		父	昭・平　年　月　日			
		母	昭・平　年　月　日			
			昭・平・令　年　月　日			
			昭・平・令　年　月　日			
			昭・平・令　年　月　日			
			昭・平・令　年　月　日			

２　保育を必要とする事由

続柄	該当事由	備考
父	□就労　□妊娠・出産　□疾病・障がい　□介護・看護　□災害復旧 □求職活動　□就学　□育児休業　□その他（　　）	
母	□就労　□妊娠・出産　□疾病・障がい　□介護・看護　□災害復旧 □求職活動　□就学　□育児休業　□その他（　　）	

３　企業主導型保育事業利用の場合

施設（事業者）名		施設所在地	市・区 町・村
認定（変更）希望年月日 ※申請日翌月１日から認定	年　月　日		

＊施設記載欄（施設（事業者）を経由して市に提出する場合）

受付年月日	令和　　年　　月　　日
施設（事業者）名	（事業所番号：　　）
担当者氏名 連　絡　先	（担当者） （連絡先電話・FAX 番号）
入園（予定）日	令和　　年　　月　　日
備　　考	

記　入　上　の　注　意

この教育・保育給付認定申請書は、保護者が次の点に注意し記入の上草加市（施設（事業者）を経由して提出する場合は、入所を申し込んだ施設）に提出してください。なお、その家庭から２人以上の子どもが同時に申請を行う場合は、それぞれの子どもごとに１枚の用紙を用いて下さい。

1　「保育の希望の有無」の欄は保育所等と幼稚園等との併願を希望する場合は「有」にチェック（☑）して下さい。ただし、それぞれの施設の申込みを行う必要があります。また、入園については、提出された資料を基に、保育を必要とする度合いが高い子ども（世帯）から順に入園するため、希望に添えない可能性があります。

2　「支給認定証番号」の欄は、申請子どもが既に施設型給付費・地域型保育給付費等に係る教育・保育給付認定を受けている場合は、当該申請子どもに係る認定証番号を記入して下さい。

3　「２　保育を必要とする事由」の欄は、表面の「保育の希望の有無」の欄で「有」にチェックした場合に記入して下さい。（「無」にチェックした場合は記入の必要はありません。）

4　保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

保　育　の　認　定　基　準

保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には子どもの養育や同居等している者）が次のいずれかの事情にある場合です。

(1)　就労等（家庭外労働）	子どもの保護者が家庭の外で仕事をすることが通常なので、その子どもの保育ができない場合
（家庭内労働）	子どもの保護者が家庭で日常の家事以外の仕事をすることが通常なので、その子どもの保育ができない場合
(2)　妊娠・出産	子どもの保護者が出産の前後のため、その子どもの保育ができない場合
(3)　疾病･障がい	子どもの保護者が病気、負傷、心身に障がいがあるなどするので、その子どもの保育ができない場合
(4)　介護等	子どもの家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障がいのある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その子どもの保育ができない場合
(5)　災害復旧	火災、風水害、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、家屋等を破損したりしたため、その復旧の間、子どもの保育ができない場合
(6)　求職活動	子どもの親が求職活動（起業準備を含む。）を行っているため、その子どもの保育ができない場合
(7)　就学	子どもの親が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む。）のため、その子どもの保育ができない場合

5　「２　保育を必要とする事由」の欄は、両親ごとに、子どもを保育できない理由を４の表(1)～(7)のどの事由に該当するかを判断して、該当する全ての□にチェック（☑）し、かつ、その具体的な状況について、備考欄に記入してください。なお、(1)～(7)の場合以外で子どもを保育できない理由がある場合（親のいない家庭など）は「その他」にチェック（☑）し、内容を（　）内に記入してください。

（留意事項）

教育・保育給付認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）への入所については、①保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合、②希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合、③保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合等がありますので、あらかじめご承知ください。

草加市記載欄

認定の可・否	認定区分	支給（利用）期間
可　・　否（否とする理由） 年　　月　　日 認定	□１号 □２号（ 標準 ・ 短時間 ） □３号（ 標準 ・ 短時間 ）	自　　年　　月　　日 至　　年　　月　　日